



だいなん 大南っ子

北九州市立大里南小学校 校長 酒井 孝子

学校教育目標

個性豊かで、思いやりの心や考える力のある児童の育成

めざす児童像 3つの「あ」

だ 「だれに対しても自分から元気よくあいさつする子」

い 「いつでも ありがとうの 感謝の気持ちをもつ子」

なん 「なんでも 最後まで あきらめない子

「1学期を振り返って」のアンケート ご協力ありがとうございました！

ムシムシとした日が続く毎日でしたが、エアコンのお陰で、各教室、快適に学習に取り組むことができた学期末でした。今日で1学期が終わり、明日から待ちに待った夏休みです。無事に終業式を迎えられたことに感謝です。

さて、「1学期を振り返って」のアンケートの結果をまとめました。アンケートの内容を、全国学テの質問紙の中から、重点項目を加えて20項目にしました。ご多用な中を、お子様一人ずつご記入、ご提出いただきましたことに感謝致します。このアンケート結果は、皆様からの「学校の【あゆみ】」と捉えています。課題を真摯に受け止め、解決に向けて職員一同力を尽くします。ご協力ありがとうございました。9月にまた元気な顔の子どもたちに会えることを楽しみにしています。

1学期 保護者アンケート結果

回収率 80%
362人/452児童数

| 4:たいへん思う 3:だいたい思う 2:あまり思わない 1:ほとんど思わない | | 4 | 3 | 2 | 1 |
|--|--------------------------------|-----|-----|-----|----|
| 目指す子ども像 | ① 楽しく学校に通っているか | 192 | 155 | 14 | 1 |
| | ② 友だちと仲良くしているか | 167 | 185 | 10 | 0 |
| | ③ 最後まであきらめずに頑張っていると思うか | 86 | 244 | 31 | 1 |
| | ④ ごめんなさい・ありがとうを素直に言えるか | 92 | 226 | 42 | 2 |
| | ⑤ 将来の夢や目標を持っているか | 109 | 167 | 80 | 6 |
| 生活・学習習慣 | ⑥ 毎朝朝ごはんを食べているか | 269 | 77 | 15 | 1 |
| | ⑦ 早寝早起きができていますか | 122 | 167 | 66 | 7 |
| | ⑧ 読書が好きか | 87 | 130 | 110 | 35 |
| | ⑨ 普段のゲーム時間は1時間以内か | 119 | 104 | 83 | 55 |
| | ⑩ 自分で計画を立てて家庭学習しているか | 52 | 123 | 138 | 48 |
| 学校運営 | ⑪ 家で学校の宿題をしているか | 246 | 103 | 9 | 3 |
| | ⑫ 授業は子どもにとって分かりやすいか | 131 | 208 | 20 | 2 |
| | ⑬ 自分の考えを書いたり説明したりする授業をしていると思うか | 98 | 220 | 36 | 1 |
| | ⑭ 全校実施の補充学習は大切である | 207 | 126 | 24 | 4 |
| | ⑮ 子どもの安全に配慮している | 146 | 203 | 11 | 0 |
| 家庭教育 | ⑯ 家庭や地域の声を学校運営に生かそうとしていると感じるか | 112 | 227 | 21 | 1 |
| | ⑰ 担任含め、なんでも相談しやすいか | 141 | 189 | 29 | 1 |
| | ⑱ 良いところをしっかりほめている | 106 | 226 | 28 | 2 |
| | ⑲ 地域社会の問題を親子で話し合うことがある | 77 | 217 | 61 | 7 |
| | ⑳ 居住地域の行事に参加している | 33 | 123 | 144 | 61 |

生活・学習習慣における課題

- ⑧読書 59.9%
- ⑨ゲーム1時間以内 61.6%
- ⑩自分で学習 48.3%

4・3の割合が低い項目です。80%に近づくようにご家庭の皆様と連携していきます。

学校運営における課題

- ⑯声を生かす 93.6%
- ⑰相談しやすい 91.9%

3・4の割合が高い項目ですが、2・1も約30名います。0になることを目指します。

家庭教育における課題

- ⑳行事に参加 43.0%

7/22【土】南市民Cにて人形ボードヴィル、8/19【土】新九郎公園にて納涼大会があります。ぜひ一度出かけてみてください！

⑤将来の夢 76.2%も、全市の割合に比べ低いです。夢や目標を持つ子どもの姿も目指すところです。

「よいところ」「努力を要するところ」についてのご意見から

- ・今年度は補充学習が全学年になりよかったですと思います。・学力向上のためひまわりを行うことはよいことと思います。
- ・成績が悪い子にはどのように補充学習をしているのか。前よりも勉強についていけなくなっている気がする。
 - ひまわりの先生方を活用した20分間の補充学習は、担任の先生の主導の下に行います。ひまわりの先生と担任がよく連携し、20分間にどの子が何をどうするのか、共通理解して授業中ではできない補充学習を進めます。今学期はまだ連携が十分とれていなかったところもあります。夏休みにしっかり準備し、2学期に備えます。
- ・今年度、先生方の入れ替わりが激しかったせいか、1クラスの人数が多くなったせいか、先生方が少し手いっぱいなのかな、と少し不安な気持ちでいます。・担任の負担が軽減されるように、サポートの先生の配置を希望します。
 - 1・2・4・5年が2クラス、3・6年が3クラス、だいなん学級2クラスで、担任の数としては昨年に比べ2名減。常勤の少人数加配教員も1名→0名になりました。週3日午前中の学力アップ講師、週1日の小中連携教員、学力向上推進教員等、非常勤の先生方と連携して指導に力を入れています。
- ・プリント(行事内容や何日に持ってくるもの等)の数が多いため、似た内容はまとめて出してもらえると助かります。
 - 1日に手紙やちらしが5枚以上にならないように分けたり、返事が必要な文書は赤ファイルに入れたり、重要かつ急務なことはメールを活用したりして工夫しています。内容を精選、精査し、学校からの連絡が確実に届く工夫を続けます。但し、夏休み前はチラシが大変多くなります。ご了承ください。

たくさんのご意見、ありがとうございました。より良い学校にするための大切な情報として受け取りました。